

## 活動報告書

番号

12

### 【団体の概要】

事業名： 令和3年度ヤイロチョウの日記念イベント

団体名： 公益社団法人生態系トラスト協会

### 【活動の概要】

2021年8月15日～16日の2日間、こうち山の推進事業費の助成金をいただき、当協会が15年間継続開催している『ヤイロチョウの日記念イベント』が開催されました。

1日目は、高知県立牧野植物園研究調査員の鴻上泰講師と、高知市立わんぱーくこうちアニマルランド学芸員の吉川貴臣講師による『ヤイロチョウの森の動植物ガイドツアー』を行いました。ただ、ここ数日降り続いた大雨の影響で道路上に落石や道路崩壊箇所が見つかったため、開催場所をネイチャーセンターから15キロ離れた下道地区にあるトラストの森から変更し、1,5キロと近い熊野神社の森に変更しました。

熊野神社では、鴻上講師から潜在植生のシイ・カシなどの植物について、吉川講師からは貝の仲間について解説していただきました。ネイチャーセンターに戻って、最近の外来種の問題などについて説明を受けた後、参加者からの質問に答えていただきました。

2日目は、『ヤイロチョウと森を語るトークショー』です。世界のヤイロチョウの写真家で大阪在住の松村伸夫講師と、窪川町出身で植物や歴史に詳しい池田十三生講師から興味深いお話を伺いました。また、参加された昨日の講師の吉川貴臣さんにもコメントをしていただきました。最後に参加者で今年1月29日誕生という本名山下やいろいろちゃんのご両親(音楽ユニット・サンドイッチパーラー)さんに、サプライズで『ヤイロチョウの歌』を歌っていただきヤイロチョウの日記念イベントは楽しく終わりました。

生憎の大雨と、コロナウィルス感染拡大の影響で、会場のネイチャーセンターに集まった参加者は少なかったですが、この2日間のイベントの様子は、GooglemeetやYouTubeなどのオンラインでライブ配信されました。

### 【プログラム】

実施年月日： 令和3年8月15日(日)

場所： 四万十町大正地区の熊野神社 & 四万十ヤイロチョウの森ネイチャーセンター

日程：

(オンラインでも参加できる)「ヤイロチョウの森の動植物ガイドツアー」

9時30分にネイチャーセンター集合後、30分間オンラインで行程説明、講師、森と緑の会の水田さん、参加者さんらが自己紹介をしたのち10時頃、自家用車で熊野神社へ移動。

10時15分～10時55分 鴻上泰講師により、熊野神社の植物について解説があった。

熊野神社からもスマホを使ってYouTubeによるライブ配信が行われた。

11時～12時 吉川貴臣講師により、ネイチャーセンターの剥製室で剥製を見ながら動物や野鳥の解説が行われた。

センターへ帰ってからもライブ配信は続けて行われた。詳しくは当協会のホームページのYouTubeチャンネルより、両日のイベントの様子が閲覧できる。

募集地区： 高知県はもとより、全国区

募集対象： 高知県を中心とした親子

募集方法： 高知市、四万十町の小学校、通信に力を入れている学校を中心配布、その他は、当協会の会員にもチラシを郵送した。  
関係者にもSNS(当協会のフェイスブック、ホームページ、イベント情報、ライン)などで告知し、周知を計った。

参加費等： 無料

参加人数： 大人 13名

子供 3名

スタッフ 5名

外部講師 1名

○マスコミ等での紹介例(あれば)

四万十町のケーブルテレビ

実施年月日： 令和3年8月16日(月)

場所： 四万十ヤイロチョウの森ネイチャーセンター

日程：

(オンラインでも参加できる)「ヤイロチョウと森を語るトークショー」

12時50分 ネイチャーセンター集合

13時～15時「ヤイロチョウと森を語るトークショー」

15時 ネイチャーセンターで解散口

「世界のヤイロチョウの森」について松村伸夫講師が担当し、「高知県のヤイロチョウの森」については、池田十三講師が務め、それぞれの特徴や魅力について語っていただき、YouTubeでのライブ配信を通し閲覧中の参加者の皆様にも、理解を深めていただいた。

|  |                   |
|--|-------------------|
| 募集地区: 高知県はもとより、全国区   | 募集対象: 高知県を中心とした親子 |
| 募集方法: 高知市、四万十町の小学校、通信に力を入れている学校を中心配布、その他は、当協会の会員にもチラシを郵送した。<br>関係者にもSNS(当協会のフェイスブック、ホームページ、イベント情報、ライン)などで告知し、周知を計った。 | 参加費等: 無料          |
| 参加人数: 大人 12名   | 子供 1名             |
| スタッフ 3名  | 外部講師 名            |
| ○マスコミ等での紹介例(あれば)   |                   |

#### ○感想

##### ＜参加者＞

・高知県の山を守るための活動や在来種を守るための活動を知ることができ、大変勉強になりました。私は現在、環境保全、野生動物保護等についてを学ぶため学校に通っており、思いがけず今回のガイドツアーで貴重なお話を伺え、学びが深まりました。

・植物の学習はとても面白かった。けれど、ヤイロチョウに関してもっと学習したかった。

・植物と動物(虫)の関係性など楽しく学べました。次の機会があれば、また是非参加したいです。つぎはもっと長い時間勉強できたら良いなと思いました。

・トークショーのライブ配信、参加したいけれど現地に行けない、という方に伝えるにはほんとによい方法だと思います。

・東南アジアに生息する数々のヤイロチョウの写真と鳴き声を聞くという貴重な経験ができました。併せて、彼らを取りまく環境破壊が日本の食卓とつながっていることに驚きました。

また、対談では課題とともに、次世代を巻き込んだ今後の取組の紹介もあり、熱心な活動に感銘したところです。

・オンライン実況中継はドキュメント番組のようで臨場感があり面白かったです。紹介していただいた樹木のうち、特にイチイガシ、イスノキ、カゴノキ、カナクギノキ、ツブラジイについては関東で見ることができない、あるいは見る機会がほとんどないので、興味深く拝見しました。また常緑樹が多いとも感じました。

・和気あいあいとした良い会でした。

・目の前にまだ見ぬヤイロチョウを感じさせていただきました。高知と東京、今は遠い遠い場所ですが、行ける時が来たら大手を振ってヤイロチョウに会いに行きます。

##### ＜スタッフ＞

今回はオンラインでの参加やYouTubeでのライブ配信を駆使しコロナや悪天候で来られない方、また遠方の方でも気軽に参加いただけるよう工夫をしてみた。通信の専門的な知識が必要とされる中、外部スタッフの協力により難問をクリアできたのが大きかった。新しい取り組みのため、通信関係の技術を習得することも目標に掲げ、外部の力を借りながら電子媒体を参加者の皆様に使っていただけることが定着していくれば、参加者の人数も増え、高知県の環境や、自然保護についても理解を深めてもらえるものと期待している。